

SLC214

SPEED LIMITER CUT

この度は弊社製品<SLC214>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。本製品は車両のスピードセンサーの信号を制御することによりサーキット走行におけるスピードリミッターを解除するアダプターです。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

お願い! 本製品は性能向上、適合追加他の理由により、頻繁に取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合はご面倒でも当社ホームページ上の取り扱い説明書を参考に取り付け、調整をおこなって下さい。

警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 運転者は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となってしまいます。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。
- 本製品はMT車専用です。AT・CVT車には使用出来ません。
- 本製品はサーキット走行専用部品です。公道での使用は絶対にさけて下さい。

注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温部もしくは水のかかる場所に設置することは絶対にさけて下さい。また製品を落としたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

【取り付け方法】 適合表を参考に車両の詳細を確認してから作業をおこなって下さい。

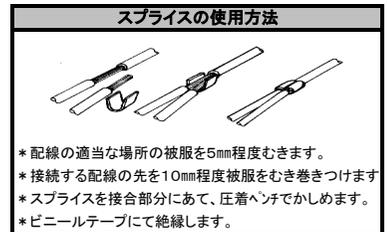
◎配線図と端子図を参考にSLC214の4本の配線を確実に接続して下さい。(ECU端子図の最新情報はホームページにてPDFファイルにて記載してあります)

◎配線終了後エンジンを始動させ『カラ吹き』にてエンジンが正常に吹けあがるのを確認して下さい。

◎ハーネス類を運転の障害にならぬようにまとめて本体を固定して下さい。

【端子他使用方法の注意点!】

- * 配線の接続にエレクトロタップの使用は絶対にやめて下さい。スプライスかハンダ付けによる接続をおこなって下さい。
- * ギボシ類は下記写真の注意点を確認して、確実な配線をおこなって下さい。

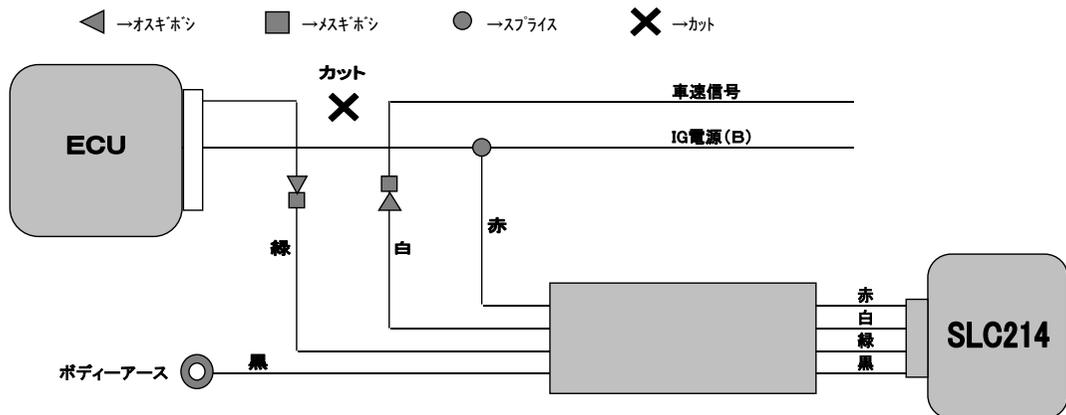


- * エレクトロタップの使用は絶対にやめて下さい。 <良い例>
* ギボシのかしめ部(小)に配線の導体部分のみ接触する。
- <悪い例>
* ギボシのかしめ部(小)に配線の導体部分とビニール部分が接触する。

注意! SLC214はMT車専用です。AT・CVT車には取り付け出来ません。**【配線図】**

◎車両端子図を参考にSLC214より出ている4本の線をECUへ配線して下さい。(ハンダ付けをお勧めいたします)

注意! 燃料制御に関わる部分です。接続位置、接触には慎重に作業をおこなって下さい。



- ① 車両ECUのIG電源線(B)へSLC214の赤色線をスプライスにより接続します。
- ② 車両ECUの車速信号線をカットしてECU側へSLC214の緑色線、車両側へSLC214の白線をオス・メスギボシにより接続します。
- ③ SLC214の黒色線をボディアースへ確実に接続します。
- ④ 運転の操作の妨げにならぬよう、配線をまとめて下さい。本体は水、熱のかからない場所に固定して下さい。

【装着後の確認】

配線が終わったら、通常走行してエンジンチェックが点灯しないか? 正常にエンジンが吹けあがるか? を確認して下さい。

異常がある場合は配線の位置、接触を再確認して下さい。